

蛇田中



これがイチオシ

迫力あるエールで応援

蛇田中は石巻管内一の生徒数を誇る学校です。そんな私たちの学校には伝統の「応援」があります。中総体や新人大会などの壮行式にはエールの声が校庭に響き、生徒が多いからこそ生み出される迫力ある応援が行われます。

応援団は大会に出場する選手に精いっぱいのエールを送るため、休み時間に練習します。選手たちも応援団に加わり、お互いをたたえ合ってエールを送ることも良き伝統の一つです。この伝統をこれからも引き継いでほしいと思います。

学校名 石巻市立蛇田中学校
所在地 石巻市茜平5の3の1
創立 1947年
電話 0225(22)2558
校長 小野寺 周哉
生徒 647人

快適に過ごせるよう活動

蛇田中学校では昨年度の途中、制服とジャージの着替えに関するルールを改正しました。体育や美術の授業後、これまでは制服に戻す必要があったのを、いったんジャージに着替えた後、そのまま過ごせるようにしました。午前に体育などがない場合も昼休みに着替え、授業後の清掃に対応できるようにしました。

「着替えのタイミングが難しい」などの声を受け、生徒会執行部が中心になって全校生徒対象のアンケートを実施したところ、8割の生徒が「ルール改正が必要」と答えました。この結果を受け、先生方のご意見もいただきながら、生徒集会で承認を得て最終的にルールを改正できました。

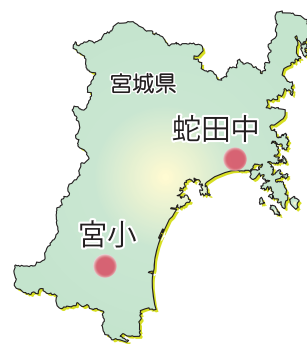


話し合いをする生徒会のメンバー

編集委員 大友康大、早坂比呂、千葉杏奈、小野寺綺芽、関口ひなた、千田隼暉（3月卒業、高校1年）指導教員 小野寺孝太、吉田安奈

生活向上委員会を設立

わが校わがまち スクール通信



次回は
敷玉小（大崎市）
寺岡中（仙台市）

小野先生の教え受け継ぐ

宮小では毎年7月7日、小野さつき訓導（旧制小学校の教諭）の追悼式が行われてきました。小野先生は大正時代、宮小で教員生活をスタートさせ、川で溺れた4年生たちを助けようとして亡くなりました。悲しい事故でしたが、身をもって命の大切さを教えた小野先生を、私たちは誇りに思っています。

追悼式は昨年、第100回となりました。感染症対策を徹底して、1年生から6年生までが体育館に集まりました。当日はNPO法人の方



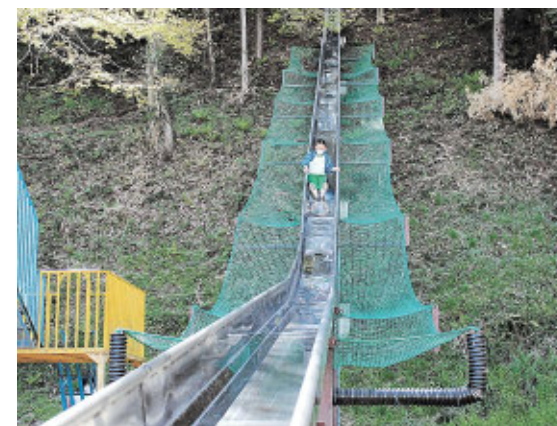
昨年の第100回追悼式の様子

編集委員 佐藤陽真、小熊美結、平間彩夏、早坂百花、中村奈都美（6年）指導教員 青野円香（転任）

命の大切さ学ぶ追悼式

が、小野先生の物語の絵本「さつきばれ」を読み聞かせてくださいました。さらに4年生の代表が小野先生をしのぶ作文を発表し、改めて「命の大切さ」や「人にやさしくすること」を学ぶことができました。

宮小



これがイチオシ

47mのジャンボ滑り台

宮小のイチオシは、47mもの長さがあるジャンボ滑り台です。学校裏の井戸井山に登ったところにあり、テレビ番組「ナニコレ珍百景」に登場したこともあるそうです。

2020年度は井戸井山への階段が崩れていて使えませんでした。地域の「井戸井山再生プロジェクト」の方々が整備してくださいました。おかげで21年度は使えるようになり、みんなが始業式の日から遊んでいました。これからも井戸井山と滑り台を大切にしていきたいと思います。

学校名 蔵王町立宮小学校
所在地 蔵王町宮井戸井33
創立 1873年
電話 0224(32)2004
校長 小嶋 留理子
児童 182人